



富田林市中学校生徒会サミット！

7月18日、市議会議事堂で、中学校生徒会サミットが開催されました。

これは、毎年市内各中学校の生徒会が集まり、今年度取り組んでいる活動内容の報告と生徒会同士の交流を深めるために実施されているものです。令和4年度からは、生徒らがより臨場感のある議論ができるようにと、市議会議事堂で開催しています。

各学校の活動報告の後には、「富田林市からいじめをなくすために」というテーマで、グループに分かれて意見を出し合い、一人一人が真剣にいじめについて考え、グループ協議に取り組んでいました。

参加した生徒らは、初めて入る市議会議事堂に緊張した様子でしたが、他中学校の生徒の発表を聞いたり、グループ協議で交流を深めたりしながら、それぞれが自分の意見をしっかりと出し合い、活発に議論していました。



きらめき農業塾第2期閉講式！

7月29日、レインボーホール（市民会館）で富田林市きらめき農業塾第2期閉講式が開催されました。

修了証書を授与された23人の受講生は、それぞれが一年間の農家研修で学んだことを振り返り、受入農家への感謝やこれから挑戦していきたいこと、新規就農への思い、各自の農業への意気込みなどをスピーチの中で熱く語っていました。

とんだばやしボランティアフェスタを開催

8月11日、総合福祉会館で、2023とんだばやしボランティアフェスタが開催されました。

今年で6回目を迎え、今年度は「もっとつながる」をテーマに、市内で活躍するボランティア団体による舞台発表や紹介・体験ブースが準備されました。

訪れた人は、各団体の日ごろの活動と触れ合い、ボランティア活動に関心を持たれていました。





寺池公園が冒険遊び場に！

7月23日、金剛地区の住民による、寺池公園プレーパーク&パラソルカフェが開催されました。

プレーパークとは、「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに禁止事項を極力なくし、子どもたちが自分の「やりたい」を発揮して、思いっきり遊べる遊び場のことです。

子どもたちは、木登りやジップラインなどを使って、自分がやりたい遊びを全力で楽しんでいました。

戦争と平和について考える

8月11日～13日、レインボーホール（市民会館）で第39回平和を考える戦争展が開催されました。

同展では、戦時品や原爆についての資料などが数多く展示され、子どもも大人も、戦争の悲惨さを実感していました。また、12日、13日に開催された平和記念講演会では、訪れたたくさんの来場者が平和な世界をつくっていくにはどうしたらいいのかを考えていました。



みんなで盆踊り！

8月6日、錦郡小学校で4年ぶりに盆踊り大会が開催されました。

当日は、河内音頭保存会の皆さんをはじめ、多くの方が、曲に合わせて久しぶりの踊りを楽しんでいました。また、提灯や屋台も出揃った会場では、暑さの残る中、大人から子どもまで多くの人で賑わい、夏の風物詩を満喫していました。

こどもたちの作品でいろどりを

本市では、「金剛地区施設等再整備基本構想」を策定し、金剛地区の新たなまちづくりを進めています。その一環として、金剛第一歩道橋の撤去が始まりました。

工事現場の仮囲いには、市内の幼稚園・保育園児や小・中学生など、こどもたちが描いた作品が掲示され、工事現場を彩っています。なお、仮囲いは9月中旬ごろまで設置されています。

